

「日韓問題」シンポ

竹島（独島）の領有権問題、扶桑社の歴史教科書問題、従軍慰安婦問題や徴用工訴訟など、日韓の間には次々に政治問題・政府間対立が起こり、それに乘じて日韓とも一部メディアが相手国への反感をあおっています。

本シンポジウムでは、このような現状を、法的側面、韓国経済、若者文化など様々な切り口から論じ、日韓関係に「光」を取り戻す道を模索します。

2019年
11月21日 木 18:00-20:00

静岡県産業経済会館・3階大会議室 静岡市葵区追手町 44-1

講演

「徴用工問題の解決に向けて」

講師：宇都宮健児

弁護士。元日本弁護士連合会会長。多重債務問題、消費者金融問題の専門家。日韓請求権問題や徴用工問題の法的側面を解明した論文は日韓で注目を集めている。



パネリスト

◎ **朴根好**（静岡大学人文社会科学部教授）

専門は韓国経済論、アジア経済論。著書に『韓国経済発展論』（御茶の水書房、2015年）

◎ **福島みのり**（常葉大学外国語学部准教授）

専門は現代韓国社会論、若者・ジェンダー研究。共著書に『現代韓国を知るための60章』（明石書店、2014年）

◎ **大学生**（静岡県立大学YEC）

お問い合わせ
（予約不要です）

日本科学者会議静岡支部（事務局）
tel/fax: 054-238-4280
mail: jsa.shizuoka@gmail.com

参加費無料
先着120人